

## 4 - 2 関東甲信地方の地殻変動 Crustal Movements in the Kanto District

国土地理院  
Geospatial Information Authority of Japan

### [水準測量]

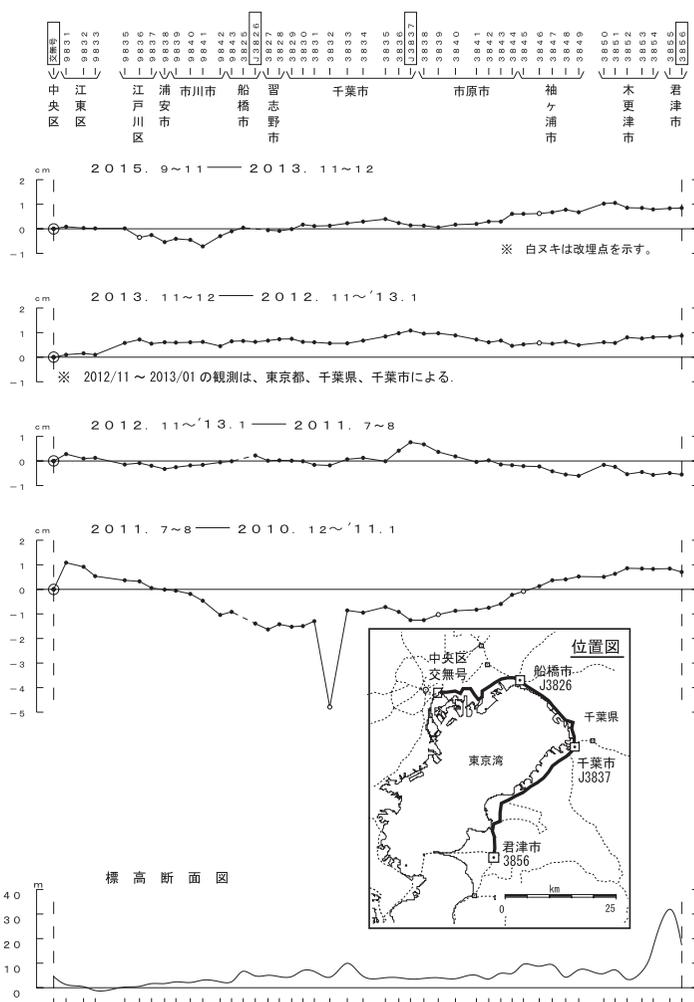
第1図は、東京都中央区から千葉県君津市にかけての水準測量結果である。特段の変動は見られない。

第2～4図は、さいたま市から三浦半島先端にかけての水準測量結果である。いずれの路線についても、最新の観測結果には特段の変動は見られない。

第5図は水準原点に対する三浦半島の上下変動時系列である。1960年代以降東北地方太平洋沖地震前まで、半島の先端側が長期的かつ継続的に沈降していた。また、三浦半島の付け根のF25（横浜市）、J35-7（横浜市）も最近30年間は継続的に沈下の傾向であった。東北地方太平洋沖地震を挟む期間においては、震源側の沈降により水準原点に対する各点の隆起傾向が見られた。

### 中央区～君津市間の上下変動

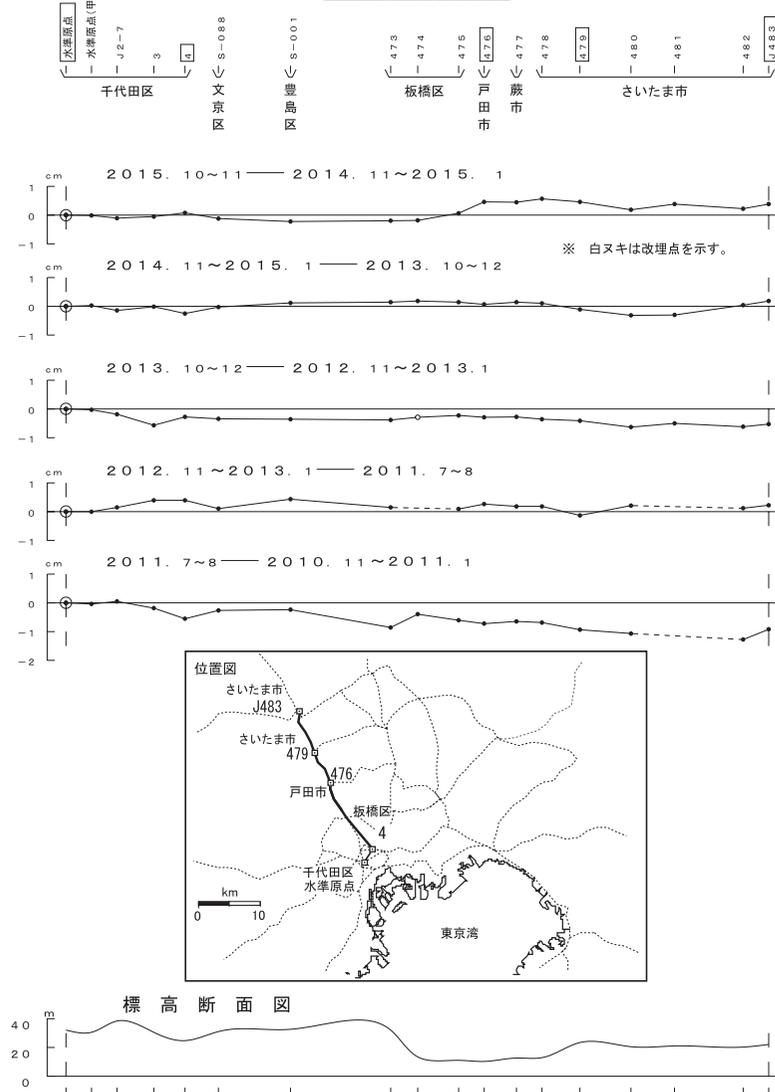
特段の変動は見られない。



第1図 水準測量による中央区～君津市の上下変動  
Fig.1 Results of leveling survey from Chuo city to Kimitsu city.

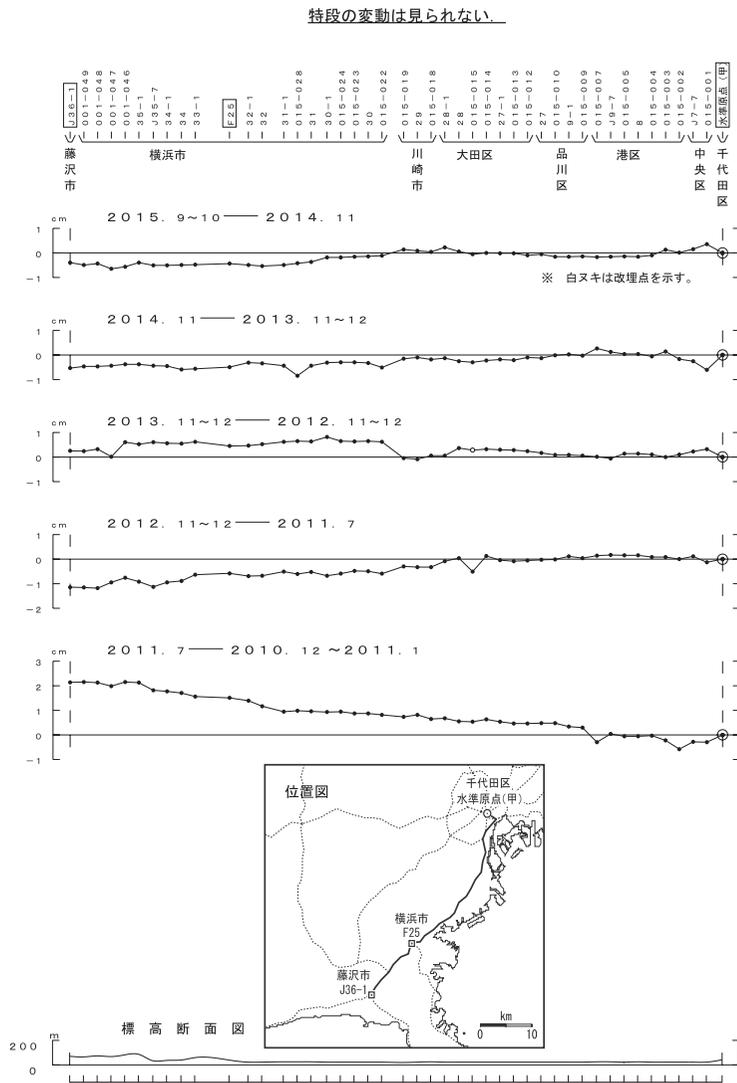
### 水準原点～さいたま市間の上下変動

特段の変動は見られない。



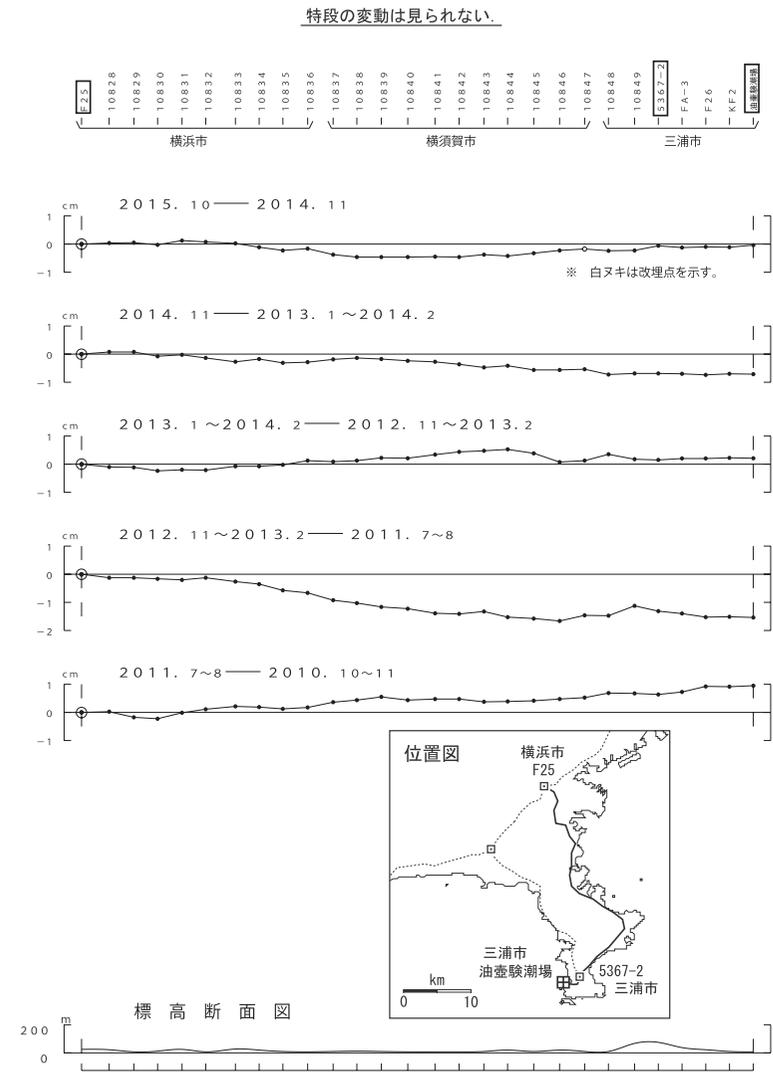
第2図 水準測量による水準原点～さいたま市の上下変動  
Fig.2 Results of leveling survey from Vertical Datum to Saitama city.

藤沢市～水準原点（甲）間の上下変動



第3図 水準測量による藤沢市～水準原点（甲）の上下変動  
Fig.3 Results of leveling survey from Fujisawa city to Vertical Datum (KO).

三浦半島東側の上下変動

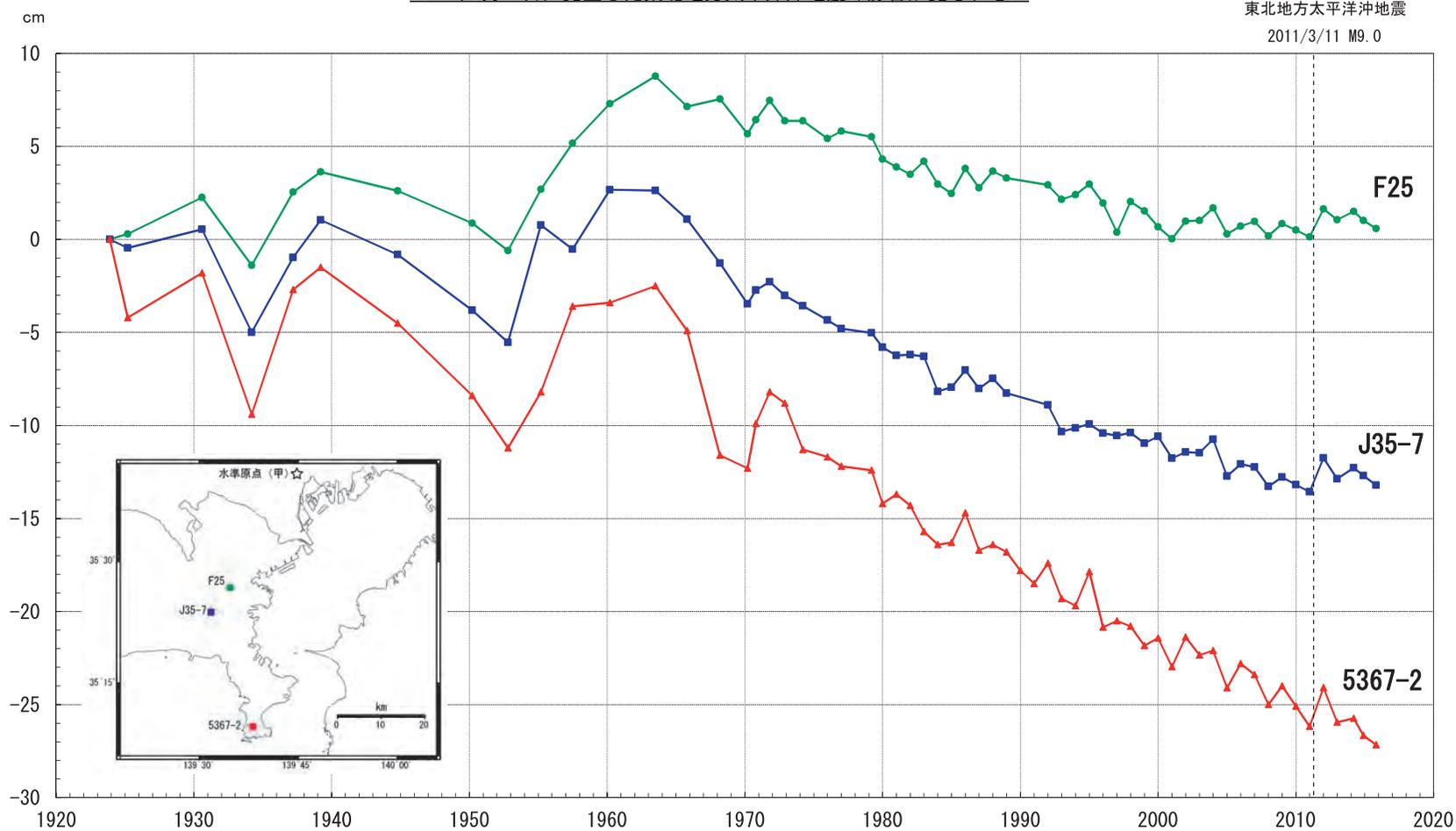


第4図 三浦半島における水準測量結果  
Fig.4 Results of leveling survey in Miura peninsula.

## 1923年を基準とした三浦半島（一等水準点）の経年変化

水準原点（甲）に対する三浦半島先端側の沈降が継続している。  
 2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の影響が見られる。

東北地方太平洋沖地震  
 2011/3/11 M9.0



基準：水準原点（甲）（千代田区）

第5図 水準原点から見た三浦半島周辺の水準点の上下変動時系列

Fig.5 Time series of height change on benchmarks around Miura peninsula referred to the Vertical Datum (KO) of leveling.